

第16回品質工学実践交流大会のご案内

品質工学の重要性は多くの方に理解されてきています。しかし実際の適用には様々なノウハウが必要で、セミナーを受講しただけでは実践は難しいのが現状です。そこで、品質工学の経験者から実際の事例を紹介する場を設けました。

特別講演には広島県立総合技術研究所 水産海洋技術センターの高辻英之様をお招きし、品質工学を用いた力キ養殖の研究開発事例と、地方研究会における取組みや品質工学会の動きについてご講演いただきます。多くの方のご参加をお待ちしております。

日時 令和8年（2026年）2月13日（金） 13：30～17：00
会場 テクノプラザおかや 3F 人材育成研修室 **※ウェブ開催はありません**
長野県岡谷市本町1-1-1 TEL：0266-21-7000
主催 長野県品質工学研究会／公益財団法人長野県産業振興機構
費用 無料
定員 30人（定員になり次第締切り） 申込み締切り 2月6日（金）

13：30～ あいさつ 長野県品質工学研究会 会長 辻 希望氏
13：40 連絡事項 長野県品質工学研究会 事務局

品質工学の実践事例

「ステンレス鋼の電解研磨加工における加工条件の最適化」

13：40～ 有限会社増田技術事務所 増田 雪也氏
14：40 「T法を用いた衝撃試験と緩衝体温度の関係に関する解析」
長野県工業技術総合センター 古畠 美咲氏
「T法によるサッカー観客動員数に影響を与える因子の調査」
南信空撮 中西 徹氏

14：40～ 休憩
14：55

特別講演会

「力キ養殖に係る研究開発への品質工学の適用」

広島県立総合技術研究所 水産海洋技術センター 水産研究部

高辻 英之 氏

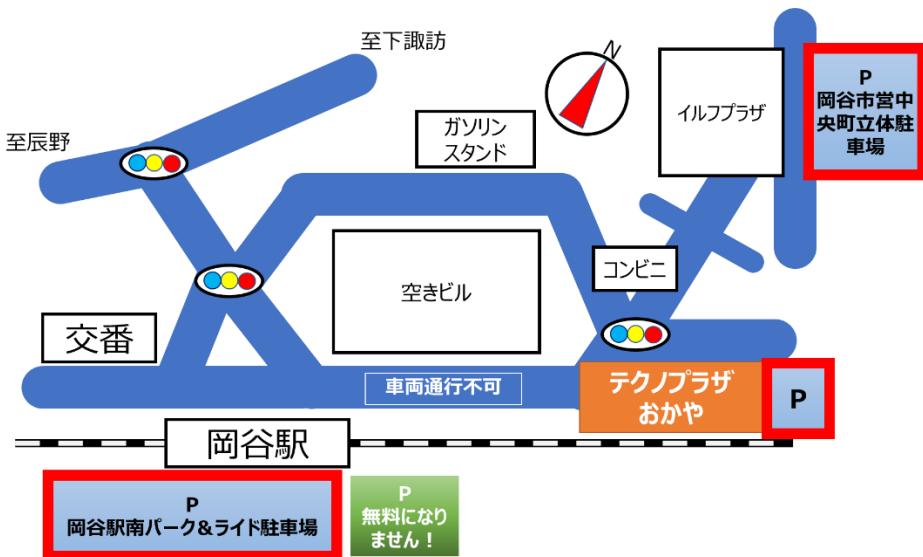
14：55～ 講演概要
16：55 鮮度保持、採苗器、産卵誘発、採苗安定化や成長予測等に品質工学を適用した事例を紹介します。生物系はエネルギー変換を直接捉えることが難しいため、代用特性を考えることが成否のカギです。取組事例に加えて、広島研究会での取組や品質工学会での活動を紹介します。

16：55～ 連絡事項 長野県品質工学研究会 事務局

特別講演講師プロフィール 高辻 英之 氏

広島県に2000年入庁。水産海洋技術センターにて海洋観測業務や力キ養殖に関する研究開発に従事。2010年頃から品質工学を業務に適用し、県内企業の商品開発や県庁の施策実施に寄与。現在、職場では人材育成を担当し、品質工学的思考と手法の浸透を図る。庁外では広島管理技術研究会 会長と品質工学会研究会連携委員会 委員長を務める。

会場へのアクセス



※JR でお越しの場合

JR 岡谷駅より徒歩 1 分

※お車でお越しの場合

施設前駐車場が満車の場合は下記
ページを参照して移動いただき、
割引サービスを受けてください。

https://www.city.okaya.lg.jp/tech_noplazaokaya/shisetsuannai/sise_tuannnai/10696.html



お申し込み方法

下記フォームにて2月6日（金）までにお申し込みください。不調の場合は電子メールにてお知らせください。

問合せ先

〒394-0084 長野県岡谷市長地片間町1-3-1
長野県工業技術総合センター精密・電子・航空技術部門内
長野県品質工学研究会事務局（担当：児野、古畠）
TEL : 0266-23-4051 E-mail : nqes25_tgqdmqbmf@nqes.main.jp

申込フォーム <https://forms.gle/BUeaXvN6ioWsRdei6>



長野県品質工学研究会 URL <https://nqes.main.jp/wp/>



※ 入力頂いたデータについては本講演会でのみ使用し、他の用途には一切使用いたしません。

※ 記入いただいた個人情報は、参加者名簿（会社名、所属部課、氏名）の形で講師に提供します。